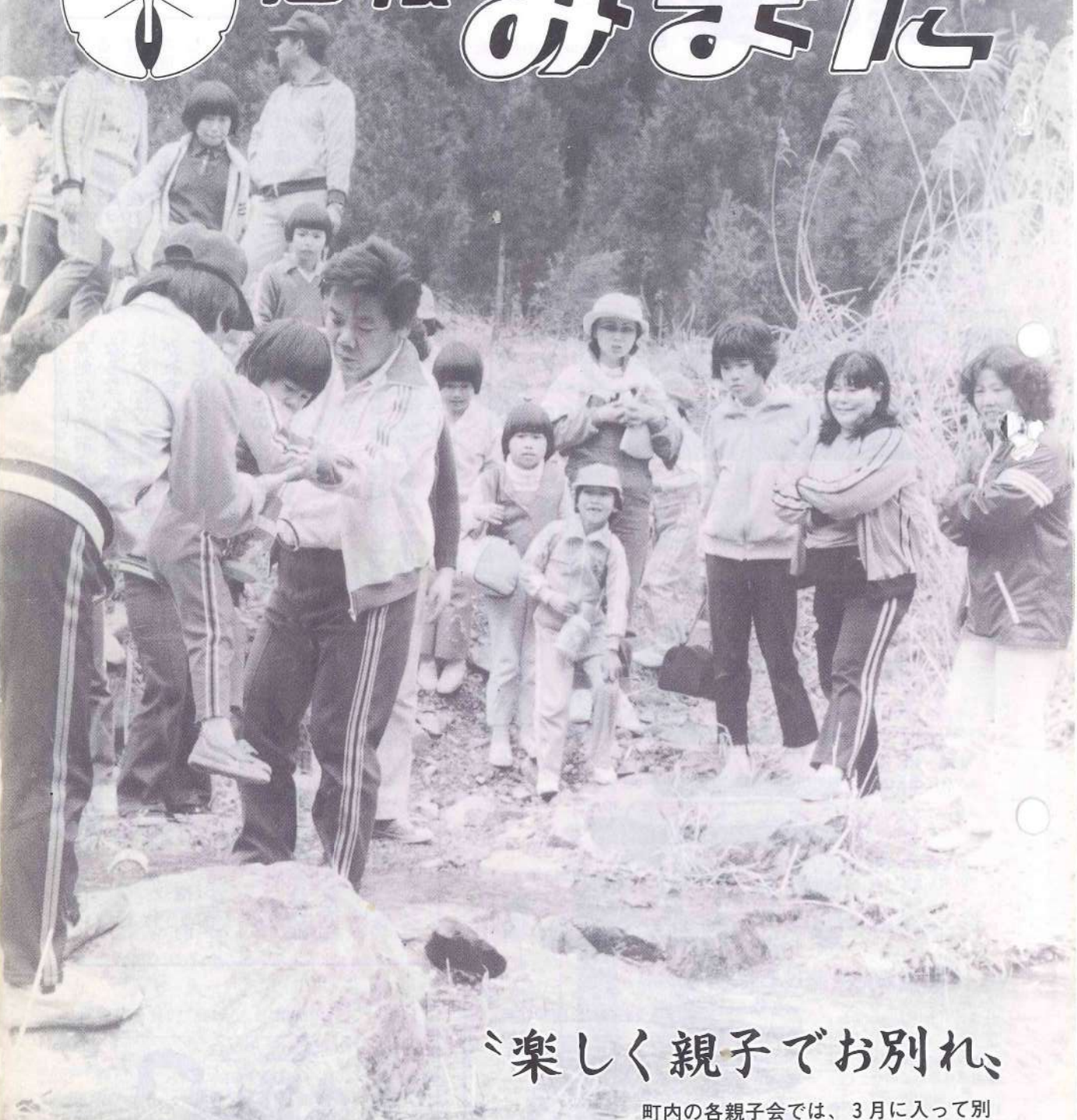




広報みまた



「楽しく親子でお別れ」

町内の各親子会では、3月に入って別れ遠足が行われています。

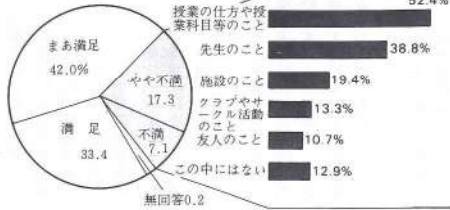
小学校6年生を親と子が一緒に楽しく送る行事でにぎやかな歓声が、山あいにはこだましていました。

写真は、上米の親子会(於中野)

57/3月号

目で見る

学校生活に対する満足度と不満の理由(昭和55年)



青少年の

学校について

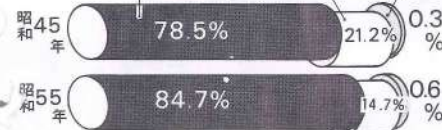
学校生活
現在、通っている学校に満足している者が全体の四分の三にまで増えていますが、一方、不満の内容としては、授業の仕方や先生のことをあげる者が目立っています。友人などについては不満は少なくなっています。

意識の変化

家庭観



どちらかといえば愛情豊かな家庭 どちらかといえば経済的に豊かな家庭 無回答



家庭について

青少年の非行問題は、子供を持つすべての親、そして社会が、

一九七〇年代は、二度にわたる石油危機に見舞われるなど、世界経済が大きく揺れ動いた十年間であったと言えます。こうしたなかで、わたしたちの暮らしを取り巻く環境にも大きな変化が表れました。

真剣にその解決を図らなければならぬ重要な課題です。そのためには、まず、現在の青少年が社会や家庭・職場などについてどのような意識を持っているのか、また、その意識はこの十年間にどのような変化を遂げてきたのか、などをよく知ることが何よりも大事なことではないでしょうか。

「昭和五十六年版青少年白書」から、青少年の意識の変化を追ってみました。

日常生活について

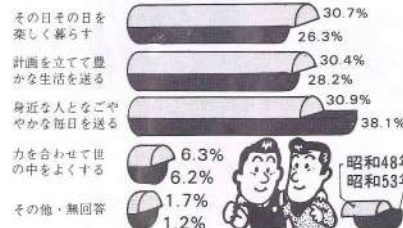
生活信条

自分を取り巻く周囲の人たちとの協調性に重きを置いた、情緒的に安定した生活を求める青少年が増えていると言えます。

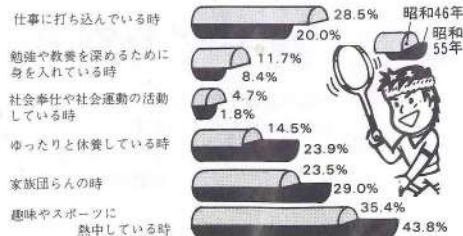
生きがい

仕事や勉強、社会奉仕などを通しての自己実現よりも、余暇活動などに生きがいを見いだしている青少年が増えていると言えます。

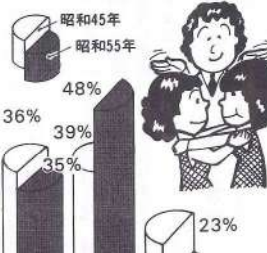
青少年の生活信条(20~24歳)



生きがいを感じる時(20~24歳)



勤労意欲



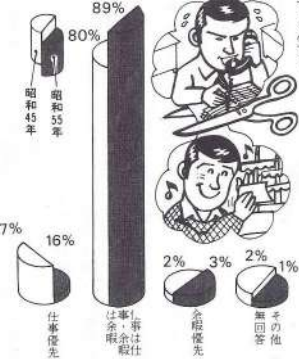
勤労意欲
新入社員について見ると、人並み以上に働きたい、とする者がほぼ横ばいなのに比べ、人並みで十分という意識を持つ者が増えていることが目立ちます。

仕事と余暇について

勤労意欲

余暇

仕事と余暇の関係



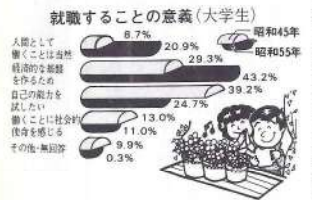
余暇
一九七〇年代は、労働時間の減少および週休二日制の普及によって、余暇時間はこの十年間にかなり増えています。こうしたことを背景に、仕事のみを重視する生き

方ではなく、「仕事は仕事、余暇は余暇」と割り切った上で余暇にも力を入れる青少年が増えていきます。これは、青少年の間に多様な生活を求める意識が強くなってきていることと表れと見てよいでしょう。

就職について

就職することの意義(大学生)
由と趣味・レジャー資金を得るためという理由をあげる者が過半数を占めています。

就職する目的(高校生、昭和55年)



4月6日~15日

春の全国交通安全運動

原動機付自転車の事故防止

四月六日(火)から十五日までの十日間春の全国交通安全運動が行われます。昭和四十六年以降年々減りおむねピーク時の半分になりおまじが、交通事故の発生件数と負傷者数は、近年増える傾向にあり、死者数は年間六十万人を超えています。

今回の運動は、さらに一層交通事故の防止を図るため、すべての人が正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけていただくことを目標に、

▽歩行者、特に子供の交通安全事故防止

▽自転車および原動機付自転車の安全利用の促進

▽安全運転の確保、特に無謀運転の防止

▽無謀運転の防止の三項目を重点に、幅広い国民運動として展開することとしています。

このうち、原動機付自転車の交通事故防止について紹介しましょう。

最近、若年者や女性を中心にミニ・バイクを初めとして原動機付自転車が大きなブームとなっており、こうしたブームとともに増えているのが交通事故です。原動機付自転車は、四輪車と違って全身が外部にさらされていますので、ひとたび事故

を起こすと、取り返しのつかない事態を招くことが多いです。原動機付自転車を利用してのみなきん、事故を起こさないように、また事故に遭わないように次の点に注意して安全運転に心掛けましょう。

①法定速度を守ろう

原動機付自転車は、時速三十キロ以上で走ってはいけないことになっていきます。スピードの出過ぎは急ブレーキの原因となり、転倒する危険があります。また、急発進も事故のもとになりますから、十分注意しましょう。

②交差点では、一時停止や徐行をするなど十分注意しよう

一時停止の場所や見通しの悪い交差点では必ず一時停止をし、左右をよく確かめましょう。また、その他の交差点でも徐行をし、十分注意して安全運転をしましょう。

③道路の左側の端を走ろう

中央線側に寄って走るのは危険です。なるべく左側の端を走り、

④ほかの車から見やすいところを走ろう

原動機付自転車も自転車と同じように、大型車の右左折のとき、車の運転席から見えにくいところ、ほかの車から見やすいところを走り、また、車との間隔を広くするなど巻き込まれないように注意しましょう。

⑤ヘルメットをかぶろう

原動機付自転車の死亡事故の約七割は頭部損傷によるものです。頭を守るためにも必ずヘルメットをかぶりましょう。なお、ヘルメ

ットはSマークやSGマークの入ったものなど良質のものを選び、あごひもをしつかり結んでかぶりましょう。

⑥常に点検整備をしよう

乗車する前には車輪、ブレーキ、灯火などについて常に点検を行いましょう。また、定期的に点検整備を実施するとともに、無保険のまま運行することがないように必ず保険に加入しましょう。

⑦前照燈の昼間点灯を!

原動機付自転車や自動二輪車など二輪車は、「自分の位置を表示することによって事故防止を図る」と、前照燈の昼間点灯運動が進められています。

みんなで運動を盛り上げ、交通事故などに遭わないようにしましょう。



衣

紳士背広の既製服サイズは、JISで決められていて、身長に応じて全部で九十サイズとなつています。

しかし、上下の体型が違うなどで、JISでカバーできない人が約二割程度あり、これらの人は既製背広をあきらめて、割高なオーダーオーダーやオーダーメイドに頼らざるを得ませんでした。

そこで、上下をバラバラに売るので、従来の既製セット背広で間に合わなかった人にも、ぴったりの体型にあったものを選んでもおくと、大手メーカーとデパートが提携して、去年秋から、上下別売りを試みています。

食

非常用の保存食や、何もなない時の間に合わせなど、かん詰の用途はなかなか多いものです。かん詰とは、食品をかん詰に詰めて脱気、密封したのも、加熱殺菌し、長期の保存性を与えた食品です。原料には、しゅんのうちでも最もよい時期に穫れた質のよいものを使って短時間で加工するので、収穫から小売店の店頭

まで、湿気がこもりがちな場所は、かんがさびる心配があります。店できん詰を選ばず、ふたが膨れものや、手で押すとペコペコするものは、内部の真空度が落ちていてと考えられます。ただし、がんの胴の部分がへこんでいるものは、中身には影響はありません。家中で、家族全員が必ず使う場所と、風呂場とトイレではないでしょうか。特にトイレはいつもきれいにしておきたいところです。不意の来客があつても、トイレがきれいだと気分的に楽です。トイレの

くらしのしおり

三月

掃除剤は、いろいろ市販されていますが、酸性クリーナーと、塩素とアルカリで汚れをおとし漂白するアルカリ性クリーナー、中性クリーナーの三種類があります。このうち、酸性、アルカリ性クリーナーはくみ取りトイレに、中性クリーナーは自家用浄化槽をもつ水洗トイレに適すようにつくられています。掃除は、ほとんどの場合クリーナーとブラシで済んでしまいますが、クリーナーは余り使いすぎないこと。むしろ丈夫な、使い易いブラシを選んでよくこすることのほうがたいせつです。トイレの床や壁面は、タイルなら、スプレー式のガラスクリーナーを噴きつけてから拭くときれいになります。便器の外側や水のタンクの表面掃除にも、ガラスクリーナーが役立ちます。

暖かくなったら、ランニングを始めて健康づくりを、と計画しているかたもおられるでしょう。ところが体のためにしているはずのランニングで、ひざの関節を





町の

収入役に宮里氏再選

今年3月5日で任期満了となる収入役の選任同意を求める議案が、去る3月2日の臨時議会で提案され、全会一致により現収入役の宮里至氏(61)が再選されました。宮里氏は、昭和22年から役場に奉職、町長公室長、総務課長、町民相談室長等を経て昭和53年3月に収入役に選任されています。
今後も尚一層の活躍を期待したいものです。



中学校に弓を寄贈

弓製作者の小倉さん

山王原に住む弓師、小倉紫峰さん(49)は、過日、中学校を訪れ、弓五弦を寄贈されました。
小倉さんは毎年のように弓を寄贈され学校や父兄より大変よろこばれています。特に昨年は、弓道部結成以来初の県大会優勝を果たし、指導者、生徒、父兄が一体となり厳しい練習に励んでいます。
(校長室で弓を寄贈する小倉氏)



五百人の参加で賑わう

第3回健康走ろう会

第三回の健康走ろう会は、晴天に恵まれた1月31日、(役場を出発・ゴール)に約五百名が参加して、盛会のうちに終了しました。
この健康走ろう会は、自分の体力の増強と健康を保持する目的で行われるもので、小学校1年から高令者まで、その体力に応じたコースが設定されています。
この大会には次の高令者の方々も参加され皆さんから声援をうけておられました。
山下進(65) 吉川正秋(61) 西 俊雄(66)



優等1席に

崎田・北村氏

第2期の和牛品評会は、3月3日畜産センターで行われ、成績は次のとおりでした。(子牛優等のみ)
オスの部 北村正志(蓼池) 中原兼夫(上米)
下石春雄(谷) 久木山正秋(上新)
メスの部 崎田正太(田上) 野崎忠男(勝岡)
中石勝己(谷) 久保早男(中米) 上園忠臣(蓼池)
今村武秋(前目) 上牧義治(餅原)

話題

三月定例議会開会さる。

町議会三月定例会は3月12日開会され、会期を27日までの16日間の予定で現在行われています。本議会には、昭和57年度の一般会計予算を始め、病院・水道事業会計予算、町国民健康保険条例の一部を改正する条例、など21の議案が上程されています。高議会の日程は次のとおり
本会議— 3月12日(議案上程) 15日(委員会付託)
19日(先議の採決) 24日(討論採決)
26日・27日(一般質問)
委員会— (3月16日～3月23日)
休会— 3月13日、14日、21日、22日、25日。

写真は提案理由を説明する町長



夢と希望など堂々発表

子どもの声を聞く会

恒例の子どもの声を聞く会は、去る2月2日行われ、各学校より選ばれた8名が、私の夢と希望、ボランティアをめざして、僕の希望する人間性等と題し、堂々と意見を発表しました。発表者は次の通り
三股小 久富木志郎 馬場典子
勝岡小 徳田秀二 梶山小 馬場涼子
長田小 宮田小百合 宮村小 児玉 誠
三股中 山元 孝訓 山口智子



読書感想文の入賞者を表彰

町立図書館

第九回読書感想文コンクールの表彰が、1月29日図書館で行われました。今回は応募総数437通で昨年の倍近くの多数となりしかも今までの最高を記録しました。尚各学年特選は次のとおり
小1 三股 まつやまとこ
小2 三股 坂元みき子 小3 勝岡 山下奈奈
小4 三股 小谷千秋 小5 三股 森 治樹
小6 宮村 萩原香里 中1 大坪志希子
中2 大久保愛子 中3 瀧江哲郎



村づくりに取り組む長田地区

長田地区は、昭和55年度より農業構造改善事業に取り組み、昭和58年度完成を目前に順調に工事が進められていますが、昭和54年度から住みよい長田の村づくり運動も進められています。
この運動は、生活環境整備対策事業により公民館活動として進められているもので、地区内の施設や広場の整備を始め、各家庭の排水溝の設置、美化運動、健康教室など幅広い活動を行っています。
以前にも増して明るい長田地区に変身しつつあります。



お知らせ

●定例監査の報告について

地方自治法及び町監査委員条例の規定により、昭和五十六年度の税務課、建設課、都市計画課、農畜産課の財務事務の執行・事業に関することを監査しました。

尚、監査結果の報告はその都度町長・議長・収入役・課長等へ報告し、公表については本紙の四月号に掲載して行う予定です。

参考までに監査委員の行なう監査等には、例月出納検査、定例監査、随時監査、補助団体等に関する監査、決算審査などがあります。

●確定申告に誤りがあつたとき

税務署に所得税の確定申告書を提出した後で、申告内容に誤りがあることに気が付いたときは、正しい申告にやり直すことができます。

例えば、社会保険料控除や扶養控除などを書き忘れたために、税金を実際より多く払った場合は、「更正の請求」で税金の還付を受けられます。「更正の請求」ができるのは、来年の三月十五日までです。

また、所得を実際より少なく申告していたような場合は、「修正申告」により正しい金額に修正する必要があります。

これらの用紙は、税務署に用意してあります。手続など詳しいことは税務署(24377)にお尋ねください。

●少年の非行や家出を防ごう

少年が心身ともに健やかに成長することは、いつの時代にあつても、すべての人の心からの願いです。

三月は万物躍動の季節だともいいます。あとわずかで、少年達にとっては、卒業、進学、就職といった人生の重大期を迎え、希望と不安で最も心理的に動揺しやすい時期です。みんなで温かく見守ってあげましょう。

通車・通学時の注意
広い近道道がより速くても安全なコースを。



錠 防犯登録 チェーン錠 氏名
「カギしていますか? あなたの愛車」

一般寄付
三股町さつきライオンズクラブ

(永吉実治会長) では、三股町身体障害者連絡協議会に金五二、八〇四円の御寄付がありました。三股町身障連のために有意義に使用させて戴きます。

中村和男

(空手スポーツ少年団の指導者) より五〇〇〇円の寄付もありました。誠にありがとうございます。

4月の納税
軽自動車税 全期
固定資産税 第1期

愛のこ寄付

五十六年十二月二十三日
五十七年三月九日

寄付者 続柄 故人名 地区 金額

- 藤原 治夫(妻) 重明 池 二万円
- 大坪 博孝(妻) リン子 池 二万円
- 国分サチ(子母) グノ 大さき 二万円
- 持原尚文(母) カツ 山 五万円
- 大庭才四郎(妻) キミ 谷 二万円
- 大盛道(父) 節大 谷 二万円
- 松永 福次(次男) 信山 山 二万円
- 早田 盛秀(妻) セツ山 山 一万円
- 桑畑 新二(妹) アサ 山 一万円
- 中内 義弘(母) ユキ中 米 三万円
- 米満スエ(父) 清隆 新 三万円
- 飯田 美紀(妹) 才二 木 二万円
- 山下 夕久(夫) 昌徳 木 三万円
- 大河内 正(父) 武雄 柱 一万円
- 今井 正義(父) 秀吉 柱 五万円
- 和田 藤男(祖母) シナ 小さき 一万円
- 鶴田 任男(父) 重信 木 十万円
- 小牧 安信(祖母) ツマ 新 二万円
- 長田 タマル(夫) 金之助 勝 一万円
- 鈴木 礼子(夫) 一夫 東 原 五万円
- 上池 義夫(父) 実利 大 野 一万円
- 今村 辰男(母) ハルノ 餅 原 一万円

三股町の人口

昭和57年3月1日現在
人口18,053人 出生23人
男 8,579人 死亡18人
女 9,474人 転入73人
転出70人
世帯数 5,501戸
前月比+8人